

医療ネットみえ (救急医療情報システム)

操作説明 : PC から応需入力する手順

1. 医療ネットみえトップメニュー



「関係者ログイン」ボタン

認証画面が表示されます。

機関コード、パスワードを入力し、「ログイン」ボタンをクリックします。

※大文字、小文字を正しく入力してください。

The image shows the login form for the '関係者ログイン' (Related Party Login) button. It contains the following fields and options:

- 機関コード: [Input field]
- パスワード: [Input field]
- モード: SSL(https) 標準(http) ※暗号化せず通信を行う状態です。SSL(https)モードの利用を推奨します。
- クッキーに保存する ※保存すると、次回から機関コード、パスワードの入力を省略できます。
- ログイン [Button]

2. 関係者メニュー



「応需情報入力」

「応需情報入力」をクリックします

3. 応需情報入力画面

最終更新日時 2017年9月16日12時47分59秒

更新内容が前回と同じ場合でも「更新」ボタンをクリックしてください。

初期応需県民(WEB)公開 県民(WEB)公開しない

一時受入不可設定

パターン登録

※過去に登録したパターンから変更する場合は、パターンを選択して「反映」ボタンを押してください。
 ※パターンを新規作成する場合は、「+」を選択して「新規作成」/「編集」ボタンを押してください。
 ※パターンを編集する場合は、「-」以外を選択して「新規作成」/「編集」ボタンを押してください。

新規作成/編集

応需科目	初期応需	備考
内科	<input type="radio"/>	※科目ごとの特記事項(不可理由やベッドの空
小児科	<input type="radio"/>	内科は10歳以下の子どもには対応できません。
外科	<input type="radio"/>	小児科は未熟児には対応できません。
皮膚科	<input type="radio"/>	小児科には対応できません。
小児外科	<input type="radio"/>	応急的な処置になります。

特記事項(県民・コールセンター・消防本部への伝達事項等を入力してください)

※近日常に臨時休診が決まっている場合、「臨時休診の入力」ボタンをクリックして入力してください。
 ※尚、臨時休診日には自動応需は行われません。

臨時休診の入力

更新

「一時受入不可設定」
 科目と時間を指定し、応需の受入を停止
 できます。

「パターン登録」
 頻度の高い応需パターンを事前に登録
 しておくことで、以降はパターンを反映
 し、応需入力をスムーズに行えます。

「初期応需」
 初期応需の可否 (○：可、×：否) を指
 定します。

「備考」
 応需の○×で表現できないことを入力
 します。

「臨時休診の入力」
 臨時休診入力画面が表示されます。
 設定した臨時休診日には、自動応需が作動しません。

2017年09月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17		19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

「特記事項」
 県民・コールセンター・消防本部への伝
 達事項等の特記事項に入力します。
 ※「県民(WEB)公開しない」を選択して
 も、診療時間内は県民に公開されるの
 で、内容にご注意ください。

「更新」ボタン
 入力した情報が、「医療ネットみえ」に反映され、コールセンターからも患者が案内されます。

- 診療（初期救急対応）の終了時には、手動で×に更新してください。
- 時間外対応が可能な場合は、手動で応需を○に更新してください。
- 「県民(WEB)公開しない」を選択すると、診療時間外の応需情報は県民に公開されず、コールセンターと関係者のみに公開されます。事前にコールセンターから医療機関に確認を行い、受入可能な場合のみ県民に案内されます。
- 「県民(WEB)公開しない」を選択しても、診療時間内は応需情報が県民に公開されます。
- 応需を×にし忘れた場合や、操作方法がご不明な場合は、三重県救急医療情報センター（059-227-3799）で24時間対応していますので、お問い合わせください。